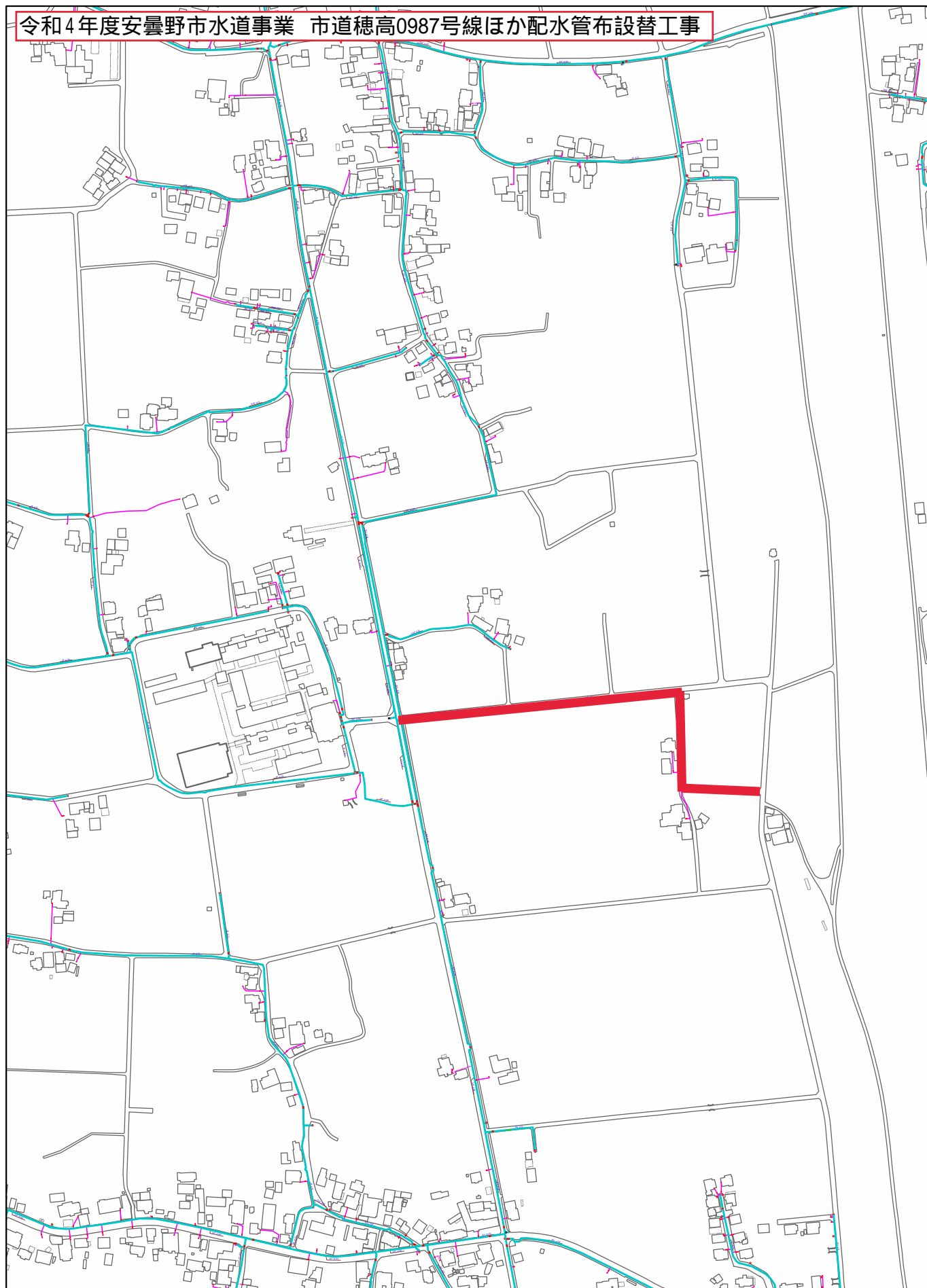
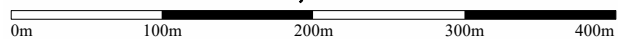


令和4年度安曇野市水道事業 市道穂高0987号線ほか配水管布設替工事



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/5,000



工事番号		R4-s1														(様式－ 1)																							
課 長				係 長				担 当				設計者				検 算 者				係 員																			
令和 4 年度 安曇野市水道事業 市道穂高0987号線ほか配水管布設替工事																														実施設計書									
市道穂高0987号線ほか																														安曇野市穂高有明									
設 計 大 要															施 工 方 法										請 負														
配水管布設替工 PEP φ 40 L=374. 2m PEP φ 30 L= 69. 9m 排泥管 PEP φ 25 L= 4. 0m 給水戸数 2戸															施 工 期 間										日間														
															起工予定年月日										令和 年 月 日														
															竣工予定年月日										令和 4 年 8 月 19 日														
															契約保証方法										金銭的保証														
															・別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m 3、掛m 2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合を除きます。																								

総括情報表

単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信（2） 04.06.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（%） 消費税率（%） 工種区分 施工地域等区分 現場環境改善費 契約保証方法 豪雪割増	40 10 % 01 開削工事／小口径推進工事 02 一般交通影響あり② 00 計上なし 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象となりませんのでご理解願います。 冬期補正（現管）欄の記載例 ： 124 は 冬期率12%、4級地 を示します。		

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊										
配水管布設工										
配水管資材費										
ボール式ナール分水栓 φ200mm×φ40mm 鋳鉄管用 密着コア・ポリスリーブ付				式						
水道単価	1			個						
メータ用ソケット φ40 水道ポリエチレン管金属継手										
水道単価	3			ヶ						
ポリエチレン管 2層管(1種) φ40										
水道単価	368			m						
ソケット φ40 水道ポリエチレン管金属継手										
水道単価	20			ヶ						
エルボ90° φ40 水道ポリエチレン管金属継手										
水道単価	1			ヶ						
ボール止水栓 平行おねじ φ40mm 角ハンドル										
水道単価	1			個						

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
フレキシブル継手 φ 40mm×1100mm 袋ナット×平行おねじ 水道単価					
	2	個			
ポリエチレン管 2層管(1種) φ30 水道単価					
	67.7	m			
径違ソケット φ40×30 水道ポリエチレン管金属継手 水道単価					
	1	ヶ			
ソケット φ30 水道ポリエチレン管金属継手 水道単価					
	4	ヶ			
ボール止水栓 平行おねじ φ 30mm 角ハンドル 水道単価					
	1	個			
フレキシブル継手 φ 30mm×1100mm 袋ナット×平行おねじ 水道単価					
	2	個			
メータ用ソケット φ30 水道ポリエチレン管金属継手 水道単価					
	2	ヶ			
パイプエンド φ30 水道ポリエチレン管金属継手 水道単価					
	1	ヶ			
径違チーズ φ30×25 水道ポリエチレン管金属継手 水道単価					
	1	ヶ			

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ポリエチレン管 2層管(1種) φ25										
水道単価	2.6		m							
ボール止水栓 平行おねじ φ 25mm 角ハンドル										
水道単価	1		個							
フレキシブル継手 φ 25mm×700mm 袋ナット×平行おねじ										
水道単価	2		個							
メータ用ソケット φ25 水道ポリエチレン管金属継手										
水道単価	2		ヶ							
止水栓鉄管 φ 143mm×500H～700H トミスLHVSG-51PK (安曇野市型)										
水道単価	3		個							
ハンドル付分水栓閉栓キャップ φ 25										
水道単価	1		個							
埋設シート (市道:配水管用) W=150mm 青地白文字 2倍折込										
水道単価	444.1		m							
水道用識別マーカ-										
水道単価	23		個							
配水管労務費										

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
分水栓建込み工 《铸铁管》 本管径：φ 200 給水管径：φ 200× φ 40 1-4-2									施工	第0-0001号表
	1		箇所							
ポリエチレン管据付工 φ 4 0 mm 2-6-1									施工	第0-0002号表
	370.2		m							
ポリエチレン管切断工 《据付管切断》 管径：φ 4 0 mm									施工	第0-0003号表
	13		口							
ポリエチレン管継手工 φ 4 0 mm 2-6-1									施工	第0-0004号表
	47		口							
止水栓取付け工 《接合及び止水栓筐取付》 φ 4 0 mm P P用 1-4-4									施工	第0-0005号表
	1		箇所							
小口径鋼管継手工（ねじ込み接合） φ 4 0 mm 2-4-1									施工	第0-0006号表
	2		口							
ポリエチレン管据付工 φ 3 0 mm 2-6-1									施工	第0-0007号表
	69.9		m							
ポリエチレン管切断工 《据付管切断》 管径：φ 3 0 mm									施工	第0-0008号表
	5		口							
小口径鋼管継手工（ねじ込み接合） φ 3 2 mm 2-4-1									施工	第0-0009号表
	2		口							

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ポリエチレン管継手工 φ 3 0 mm 2-6-1									施工	第0-0010号表
	12			口						
止水栓取付け工《接合及び止水栓筐取付》 φ 3 0 mm P P用 1-4-4									施工	第0-0011号表
	1			箇所						
ポリエチレン管据付工 φ 2 5 mm 2-6-1									施工	第0-0012号表
	4			m						
ポリエチレン管切断工《据付管切断》 管径：φ 2 5 mm									施工	第0-0013号表
	2			口						
小口径鋼管継手工（ねじ込み接合） φ 2 5 mm 2-4-1									施工	第0-0014号表
	2			口						
ポリエチレン管継手工 φ 2 5 mm 2-6-1									施工	第0-0015号表
	3			口						
止水栓取付け工《接合及び止水栓筐取付》 φ 2 5 mm P P用 1-4-4									施工	第0-0016号表
	1			箇所						
硬質塩化ビニル管切断工《撤去管切断》 管径：φ 2 5 mm									施工	第0-0017号表
	1			口						
小口径鋼管継手工 φ 2 5 mm 2-4-1									施工	第0-0018号表
	1			箇所						

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管明示シート工（手間のみ） 2-3-14									施工	第0-0021号表
	444.1		m							
通水試験工 《既設管連結・給水車不要》 φ 1 5 0 mm以下 1 日 当 り 試 験 距 離 ： 1 0 0 0 （m）									施工	第0-0022号表
			日							
配水管土工費										
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下									施工	第0-0023号表
	1,040		m							
舗装版取壊し積込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] A s 舗装版厚：4 （cm）									施工	第0-0024号表
	267		m2							
管路掘削工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 1-1-1									施工	第0-0026号表
	299		m 3							
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 その他 1-1-2									施工	第0-0027号表
	68		m 3							
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 発生土 1-1-2									施工	第0-0029号表
	149		m 3							
発生土処理工 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：2 km D I D地区なし 1-1-3									施工	第0-0030号表
	150		m 3							

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：5 km D I D地区無し									施工	第0-0033号表
	11		m	3						
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚：20 cm									施工	第0-0034号表
	267		m	2						
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：12 cm									施工	第0-0036号表
	0.6		m	2						
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：11 cm									施工	第0-0037号表
	267		m	2						
表層工 密粒度（13 F） 車道 1層当り仕上厚3 cm									施工	第0-0038号表
	267		m	2						
処分費									施工	第0-0041号表
	25		t							
給水管資材費										
ポリエチレン管 2層管(1種) φ20										
	6		m							
水道単価 径違チーゾ φ40×20 水道ポリエチレン管金属継手										
	2		ヶ							
水道単価										

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
伸縮継手 φ 20mm ポリエチレン管用										
水道単価	2		個							
HIVPソケット φ 20										
水道単価	2		個							
埋設シート（市道：給水管用） W= 75mm 青地白文字 2倍折込										
水道単価	6		m							
水道用識別マーカ										
水道単価	2		個							
給水管労務費										
ポリエチレン管据付工 φ 2 0 mm										
2-6-1	6		m						施工	第0-0042号表
ポリエチレン管切断工《据付管切断》 管径：φ 4 0 mm										
	2		口							
ポリエチレン管切断工《据付管切断》 管径：φ 2 0 mm										
	2		口							
ポリエチレン管切断工《撤去管切断》 管径：φ 2 0 mm										
	4		口							

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ポリエチレン管継手工 φ 4 0 mm 2-6-1									施工	第0-0004号表
	4			口						
ポリエチレン管継手工 φ 2 0 mm 2-6-1									施工	第0-0045号表
	4			口						
硬質塩化ビニル管 T S 継手工 φ 2 0 mm 2-5-1									施工	第0-0046号表
	2			口						
管明示シート工（手間のみ） 2-3-14									施工	第0-0021号表
	6			m						
給水管土工費										
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下									施工	第0-0023号表
	13			m						
舗装版取壊し積込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] A s 舗装版厚：4（cm）									施工	第0-0024号表
	4			m2						
管路掘削工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 1-1-1									施工	第0-0026号表
	4			m 3						
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 その他 1-1-2									施工	第0-0027号表
	1			m 3						

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 発生土 1-1-2									施工 第0-0029号表	
	2		m	3						
発生土処理工 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：2 km D I D地区なし 1-1-3									施工 第0-0030号表	
	2		m	3						
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：5 km D I D地区無し									施工 第0-0033号表	
	0.1		m	3						
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚：2 0 c m									施工 第0-0034号表	
	4		m	2						
路盤工（管路土工） 1層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：1 1 c m									施工 第0-0037号表	
	4		m	2						
表層工 密粒度（1 3 F） 車道 1層当り仕上厚3 c m									施工 第0-0047号表	
	4		m	2						
処分費									施工 第0-0041号表	
	0.3		t							
交通管理費										
交通誘導警備員B									施工 第0-0048号表	
	30		人	・日						

(工事費内訳書)

＊ 本工事費 ＊ 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
＊ ＊直接工事費＊ ＊										
共通仮設費率計算額(千円単位)										
＊ ＊共通仮設費計＊ ＊										
＊ ＊純工事費＊ ＊										
＊ ＊現場管理 費(千円単位)										
＊ ＊工事原価＊ ＊										
＊ ＊一般管理 費等＊ ＊										
＊ ＊工事価格計＊ ＊										
＊ ＊消費税等 相当額計＊ ＊										

(工事費内訳書)

* 本工事費 * 内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事費計											

施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	箇所			

ポリエチレン管据付工
φ 4 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

2-6-1

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

ポリエチレン管切断工《据付管切断》
管径：φ 4 0mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管継手工
φ 4 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号表

2-6-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	箇所			

小口径鋼管継手工（ねじ込み接合）
φ 4 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

2-4-1

2

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管据付工
φ 3 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号表

2-6-1

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

ポリエチレン管切断工《据付管切断》
管径：φ 3 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

小口径鋼管継手工（ねじ込み接合）
φ 3 2 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号表

2-4-1

2

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管継手工
φ 3 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号表

2-6-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	箇所			

ポリエチレン管据付工
φ 2 5mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号表

2-6-1

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

ポリエチレン管切断工《据付管切断》
管径：φ 2 5mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

小口径鋼管継手工（ねじ込み接合）
φ 2 5mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号表

2-4-1

2

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管継手工
φ 2 5 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号表

2-6-1

1

口

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	箇所			

硬質塩化ビニル管切断工《撤去管切断》
管径：φ 2 5mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

小口径鋼管継手工
φ 2 5 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小口径鋼管継手工 (管切断) φ 2 5 mm	1.000	口			施工 第0-0019号表
小口径鋼管継手工 (ねじ切り) φ 2 5 mm	1.000	口			施工 第0-0020号表
小口径鋼管継手工 (ねじ込み接合) φ 2 5 mm	2.000	口			施工 第0-0014号表
*** 単位当り ***	1	箇所			

小口径鋼管継手工（管切断）
φ 2 5 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号表

2-4-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 単位当り ***	1	口			

小口径鋼管継手工（ねじ切り）
φ 2 5 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号表

2-4-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の3.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

2-3-14

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
器具損料及び諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	日			

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

労務構成比：

15cm以下

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号表

頁0-0037

1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 2 0 c m級 B径 5 6 c m		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ (5 6 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

労務構成比：

15cm以下

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号表

頁0-0038

1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機ー 1 8) クローラ型・標準 山積 0. 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0025号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当り ***	1	m2			

小型バックホウ運転（機－１８）
クローラ型・標準 山積０．１３ｍ３

排出ガス対策型２次基準

施 工 内 訳 表

施工 第0-0025号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 排ガス２次 山積０．１３ｍ３		供用日			
運転手（特殊）		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

管路掘削工

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3

施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機ー 1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0025号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 その他

施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機ー 1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0025号表
タンパ及びランマ運転 (機ー 3 1) 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0028号表
埋戻材料費	126. 000	m 3			管路埋戻工 (SS10103) にて使用
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

タンパ及びランマ運転 (機－ 3 1)
質量 6 0 ～ 8 0 k g

施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号表

頁0-0043

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ～ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 発生土

施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号表

100 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機－1 8) クローラ型・標準 山積0. 1 3 m 3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0025号表
タンパ及びランマ運転 (機－3 1) 質量6 0～8 0 k g		日			施工 第0-0028号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

発生土処理工

BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT

運搬距離：2 km D I D地区なし

1-1-3

1

m 3

当り

施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬費 BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT 運搬距離：2 km D I D地区無し	1.000	m 3			施工 第0-0031号表
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	m 3			

発生土運搬費

BH 山積0.13m3（平積0.1m3）、2 t DT

運搬距離：2 km D I D地区無し

施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 普通・ディーゼル 2 t 積級 運搬路面状況 良好		日			施工 第0-0032号表
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

施 工 内 訳 表

ダンプトラック運転

施工 第0-0032号表

普通・ディーゼル 2 t 積級

運搬路面状況 良好

1-1-3

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手（一般）		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t 良好		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 普通・ディーゼル 2 t 積級 運搬路面状況 良好		日			施工 第0-0032号表
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン 40mm以下	25.400	m ³			
タンパ及びランマ運転（機－31） 質量60～80kg		日			施工 第0-0035号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

タンパ及びランマ運転 (機－ 3 1)
質量 6 0 ～ 8 0 k g

施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号表

頁0-0050

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ～ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

路盤工（管路土工） 1 層仕上げ
1.8m未満，粒度調整碎石 M-25

全仕上り厚：1 2 c m

施 工 内 訳 表

施工 第0-0036号表

頁0-0051

100 m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 2 5 m m以下	15. 240	m 3			
タンパ及びランマ運転 （機－ 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0035号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

路盤工（管路土工） 1 層仕上げ
1.8m未満，粒度調整碎石 M-25

全仕上り厚：1 1 c m

施 工 内 訳 表

施工 第0-0037号表

頁0-0052

100 m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 2 5 m m以下	13. 970	m 3			
タンパ及びランマ運転 （機－ 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0035号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

表層工
密粒度（１３Ｆ）

車道 １層当り仕上厚３ｃｍ

施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号表

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
⑤アスファルト混合物 密粒度（１３Ｆ）	7.544	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転（機-23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0039号表
振動コンパクタ運転（機-23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0040号表
砂散布費		%			(労+機) × 率
諸雑費		%			(労+機) × 率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

振動ローラ運転 (機ー 2 3)
舗装用・ハンドガイド 0. 5～0. 6 t 普通型

施工 第0-0039号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ（舗装用） [ハンドガイド式] 運転質量0. 5～0. 6 t		供用日			
特殊作業員		人			
軽油 小型ローリー パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

振動コンパクタ運転 (機ー 2 3)
前進型 機械質量 4 0 ～ 6 0 k g

施 工 内 訳 表

施工 第0-0040号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 4 0 ～ 6 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0-0041号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			

ポリエチレン管据付工
φ 2 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0042号表

2-6-1

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

ポリエチレン管切断工《据付管切断》
管径：φ 2 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0043号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管切断工《撤去管切断》
管径：φ 2 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0044号表

1 口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	口			

ポリエチレン管継手工
φ 2 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0045号表

2-6-1

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

硬質塩化ビニル管T S継手工
φ 2 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0-0046号表

2-5-1

2

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当り ***	1	口			

表層工
密粒度（１３Ｆ）

車道 １層当り仕上厚３ｃｍ

施 工 内 訳 表

施工 第0-0047号表

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
⑤アスファルト混合物 密粒度（１３Ｆ）	7.544	t			
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		L			
振動ローラ運転（機-23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0039号表
振動コンパクタ運転（機-23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0040号表
諸雑費		%			（労＋機）×率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

施工 第0-0048号表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			

第 7 号数量表

給水管資材費		数 量 計 算 書			当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード	
ポリエチレン管 2層管(1種) φ20		$1.0+5.0=6.0$	m	6	KS002KGK	
径違チーズ φ40×20	水道ポリエチレン管金属継手	2	ヶ	2	KS117KGK	
伸縮継手	ポリエチレン管用 φ 20mm	2	個	2	TK1920AZM	
HVPソケット φ20		2	個	2	KS693KGK	
埋設シート(市道:給水管用)	青地白文字 2倍折込 W= 75mm	$1.0+5.0$	m	6	TK6620AZM	
水道用識別マーカー		2	個	2	TK6680AZM	

第 8 号数量表

給水管労務費		数 量 計 算 書			当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード	
ポリエチレン管据付・撤去工	φ20	$1.0+5.0=6.0$	m	6	SS20601	
ポリエチレン管切断工	φ40	2	口	2	SS20604	
ポリエチレン管切断工	据付管切断 φ20	2	口	2	SS20604	
ポリエチレン管切断工	撤去管切断 φ20	$2+2=4$	口	4	SS20604	
ポリエチレン管継手工	φ40	(Pt) $1+1=2*2=4$	口	4	SS20602	
ポリエチレン管継手工	φ20	(Pt) $0.5+0.5 + (伸) 0.5+0.5 =2*2=4$	口	4	SS20602	
硬質塩化ビニル管TS継手工	φ 20mm	2	口	2	SS20502	
管明示シート工(手間のみ)		6	m	6	SS20315	

安曇野市 上水道工事 特記仕様書

(平成29年4月改正)

(平成30年9月追記)

安曇野市 上下水道部 上水道課

第1章

(総 則)

- 1 本特記仕様書は、安曇野市が発注する上水道工事(以下「工事」という。)の施工に際し、請負者が履行しなければならない仕様を示すものである。
- 2 請負者は、建設工事請負契約書に基づき工事を施工すると共に、併せて本特記仕様書のほか次の書類を参考にし、工事監督員の監督・指示を受けて工事を施工すること。
「長野県土木工事共通仕様書」(長野県土木部)
「長野県土木工事特記仕様書」(長野県土木部)
「長野県現場管理の手引き」(長野県土木部)
「長野県施工管理基準」(長野県土木部)
「安曇野市水道事業給水条例」(安曇野市)
「安曇野市建設工事施工規則」(安曇野市)
「安曇野市上水道工事事務手順・標準仕様書」(安曇野市 上下水道部)
「安曇野市給・配水管工事施工基準 R3 年度」(安曇野市 上下水道部)
「水道工事標準仕様書【土木工事編】2010」(日本水道協会)
「水道工事標準仕様書【設備工事編】2010」(日本水道協会)

(資格要件)

- 1 工事の種類 主任技術者の要件

水道施設工事	①技術検定合格者 ・土木施工管理技士(2級は土木) ②技術士2次試験合格者 ・水道部門 ・衛生工学部門 (「水質管理」又は「廃棄物処理」) ③・管工事施工管理技士(2級以上)
--------	---

- 2 主任技術者または現場代理人は配水用ポリエチレン管工事の場合は配水用ポリエチレンシステム協会(POLITEC)の配水管受講証、ダクトイル鋳鉄管工事の場合は(社)日本水道協会講習会(一般・耐震)の配管技能者登録証の保有者とする。
- 3 現場代理人または自社作業員は給水装置工事主任技術者免状の保有者とする。

(工程等)

- 1 工期は、雨天・休日等(休日等には日曜日・祝日、夏季休暇及び年末年始休暇のほか、作業期間内の全土曜日を含んでいる。)を見込んでいる。
- 2 工程は沿線住民の交通を確保したものとし、詳細でわかりやすい工程表を作成すること。
- 3 請負契約締結後、監督員と協議して速やかに現地調査及び関係機関との打合せ(道路管理者、下水道管理者、市役所生活環境担当(ゴミステーション)、NTT、中部電力、警察署(信号機等)等)を行い、必要があるときは関係機関と現地立会いを実施して対策を考慮した工程計画をたてること。
- 4 具体的な工程、交通規制、環境対策等は前もって関係住民に周知すること。

(施工計画)

- 1 工事箇所が小中学校の通学路に指定されている場合には施工計画に基づき早急に市役所学校教育課を通じて各学校と協議をし、通学路を変更する必要がある場合には適切かつ安全な対策を講じること。また保育園のバス路線に指定されている場合は保育園と、福祉バス路線に指定されている場合は各支所地域支援課と同様の協議をすること。
- 2 本管並びに仮設管切り替え時及び地下水処理のためのポンプ排水を行う場合は放流水路の下流域を十分調査して放流すること。また、工事終了後は放流水路の清掃点検を行うこと。
なお、地下水処理のために長期間に渡る放流を行う場合は土地改良区、水利組合と立会いまたは協議を行い書面にて保管するとともに監督員から確認要求があった場合は提出すること。
- 3 掘削構内に埋設物があるときは、本工事着手前に現地立会いを行い必要に応じ試験掘削を実施し位置を確認したうえで監督員に報告すること。
- 4 工事の施工においては既存構造物を破損させないように十分注意すること。
全ての既存構造物は撤去及び原形復旧を原則とする。
- 5 工事で影響を与える可能性がある構造物等(家屋、塀、庭木等)がある場合は着手前に所有者又は管理者立会いのうえで調査し写真に記録し、一連の記録、写真及び対策は施工計画書に明示し報告すること。
また、施工中に垣根、庭木等を建設機械で抜根、枝折り、排気ガスで枯らさないよう注意すること。
- 6 施工計画書提出後に現場着手すること。また、設計変更若しくは増、減工があった場合は内容を精査し速やかに変更施工計画書を提出すること
- 7 施行箇所に基準点等が設置されている場合は、監督員と相談の上、測量会社に依頼し復元を図ること。

(その他)

- 1 請負金額が500万円以上の工事については工事カルテを作成し、一般財団法人日本建設情報総合センターのコリンズに登録すること。なお、登録前に監督員から内容確認を受けた後に本登録を行い、登録完了書を提出すること。なお、途中変更時及びしゅん工時にも登録前に監督員が内容確認の提出をし、確認後に本登録を行い、登録完了書を提出すること。この場合の登録期限は当初契約日、変更契約日、工事完成時それぞれ10日以内とする。
- 2 道路掘削許可申請及び道路通行制限に係る手続きは工事請負者が行うこと。
- 3 本工事及び本特記仕様書に質疑が生じた場合は書面をもって協議すること。(別紙2)
- 4 別途指定する建設機械については、排出ガス対策型の使用を原則とする。(別紙3)
- 5 建設業法第26条の規定により、請負者が工事現場ごとに設置しなければならない主任技術者または監理技術者については適切な資格、技術力を有するもの(工事現場に常駐して、専らその職務に従事する者で、請負者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものに限る。)を配置すること。
なお、請負金額が3,500万円以上の時は主任技術者及び監理技術者は専任とすること。
- 6 下請負契約があるときは、金額の大小に関わらず「下請負人の通知書(別紙12)」を事前に提出すること。
(廃棄物の収集・運搬・処分、舗装切断、交通整理員等、全ての業務について他社に依頼する場合は提出が必要となる)
- 7 長野県および安曇野市が発注する「公共建設工事の分別解体等・再資源化等および再生資源活用の対象となる建設工事」は実施要領に基づき手続きをおこなう。(請負額500万円以上)
【土木工事現場必携 長野県版の建設副産物対策を参照】

第2章 施工

(起工測量)

- 1 本工事着手前に起工測量を実施しその成果を必ず提出すること。
- 2 量水器ボックスの交換を計画している場合は上水道使用者または権利を有する者と立会いの上、位置を決定し量水器設置確認書(別紙 4)に記載をしてもらうこと。

(資 材)

- 1 管材料は $\phi 250$ mm以上の導・送・配水管については DIP(GX-S 形及び NS 形)の耐震管とする。
 $\phi 100 \sim 200$ mmまでの配水本管は DIP(GX-S)とし、 $\phi 75 \sim 100$ mmまでの配水枝管・HPPE・WEET、
 $\phi 13 \sim 50$ については PEP(二層管)・HPPE を基本とする。
- 2 資材の運搬、保管は慎重に行い管の損傷を防ぐこと。保管は極力屋内とし現場状況によりやむをえず屋外に保管する場合は簡易屋根を設けるか不透明シート等で覆い、資材の変形及びサビ等による劣化防止に努めること。
- 3 本工事における全ての資材は使用承認願(別紙 5-1)を提出し使用承認と監督員による資材検査を受け、しゅん工時には資材の受払いを明示すること。なお、使用承認願、資材検査願(別紙 5-2)ともに使用材料一覧表(別紙 5-3)を添付すること。

ただし、日本工業規格(JIS)、日本水道協会(JWWA)等が認定する2次製品で、市が承認した資材(一括承認)については、使用材料一覧表の提出で良いものとし、資材検査を省略する。ただし監督員が指示した場合、承認材料以外の部材をしようする場合は、協議書による承認願いを提出すること。

(一括承認した材料の一覧表は別紙 5-4)

(土 工)

- 1 掘削にあたっては設計幅以下とならないように施工すること。特別な事情がない限り土質による設計変更はおこなわない。あわせて舗装の復旧路面・及び処分等の変更についても、相当の理由がない限り変更の対象としない。変更をおこなう場合にあっては協議書によって、監督員と協議を行うものとする。
- 2 本工事により発生する残土については、施工計画書に搬出計画(搬出量、搬出先、搬出経路、処理業者)を明記すると共に現場発生土仮置き場の安全対策を講ずること。
また工事完了の際は処分量を明確にすること。
- 3 本工事により発生するアスファルト廃材の搬出先については施工計画書に明記し、しゅん工時には適正に処理されたことがわかるよう処理伝票、状況写真を整理し提出すること。
- 4 洗砂による埋め戻しは、埋め戻し厚の中央に管が布設されるように注意すること。埋設管に損傷を与えないよう埋設管の両側を同時に埋め戻し規定の厚みに達するまで洗砂を敷き均すこと。
検査記録は土工各工程の幅・厚さを記録し写真で確認できるようにすること。
また、上水道管の下に下水道管等が埋設されている場合は下水道管理者、施工業者と協議し慎重施工すること。
- 5 発生土が軟弱土質等で埋め戻し材として不適当と判断した場合並びに掘削構内に埋設物がある場合は監督員に報告して指示を受けること。
- 6 管の埋設深の標準断面は管上 100 cmとし、GL-60cm の位置にセイフティーシート及び水道用識別マーカ一を垂直に設置すること。

おこなうこと。

- 7 工事で使用した全ての資材は伝票と突合せ資材毎、日付順に集計し最終数値を設計数値と比較し増減を明示すること。骨材、残土処理、廃材処分についても同様に集計、比較すること。
- 8 しゅん工書類の他に平面図、管割図、給水図を提出すること。しゅん工書類の図面は紙ベース1部とDXF・SFCまたはJww形式図面データを提出すること。
平面・管割図の用紙は特に定めないものとする。また、給水管についても配水管平面図に記載の上、別途詳細図も作成すること。
- 9 配管詳細図に水道用識別マーカーの設置位置を記載すること。

(その他)

- 1 仮設費については任意仮設を原則とするが一部に指定仮設を計上している。したがって設計図書に明示している数量及び施工明細は全て参考資料として取り扱うこと。
ただし、現場状況により仮設管口径を変更する場合は変更設計の対象とする。
指定仮設は不断水分岐用割T字管一箇所(本管接続)とする。指定仮設の施工にあたっては、有資格の作業主任者を配置すること。(※各メーカーの受講資格証・認定証を添付すること※)
- 2 断水は原則として実施日の1週間前までに断水通知を関係者に配布できるように計画すること。
また日程が決まり次第監督員に連絡し沿線住民への周知及び断水する地域を所管する消防署への届出(別紙18)を図ること。
なお、市発注工事における断水通知は全て市名(上水道課)および業者名による断水通知とする。
- 3 冬季間の工事における凍結対策として給水リターン方式(指定仮設)を施工し、管理をおこなうこと。また、凍結が発生する可能性がある場合は、給水使用者(所有者)へ周知をおこない、凍結した場合は即時に対応すること。 なお、かけ流しを実施する場合は、監督職員への協議をおこなうこと。また、開始時点と終了時点の日付及び量水器の指針を記録し、それぞれ切替名簿を監督員に提出すること。
- 4 本工事の近接地で別事業の工事を実施している場合、通行の制限、仮設配管の計画等を工事受注者と協議をおこない、安全協議会の設置等に配慮し施工すること。
- 5 仮設配管を畦畔に設置する場合、圃場の所有者等の了解得たのちに設置前及び撤去後の草刈りを実施すること。

第3章 安全対策、交通管理、現場管理、仮設給水

(安全対策・交通管理)

- 1 通行制限願い等関係機関に提出する書類及び住民に配布する通知文等は予め監督員の確認を得た後提出すること。
- 2 現場周辺で他工事が発注されている場合は施工業者と協議して円滑な施工と沿線住民の交通管理について検討すること。
- 3 全面通行止の場合は遅くとも10日前、片側交互通行の場合は7日前に案内看板等を設置し周知をはかること。また、通行止の際は歩行者用通路を設け歩行者の安全を確保すること。

- 4 現場周辺道路上に資材や通勤車両を置いてはならない。また、工事区域内は整理整頓をすること。
 - 5 資材置き場及び残土置き場は第三者による事故等を未然に防ぐため安全対策を講ずること。
 - 6 台風等強風や大雨の発生が予想される場合は、事前に看板等の飛散防止、掘削箇所の崩落防止等、事前に安全確認のためのパトロールを実施すること。
 - 7 **現場管理費には工事期間中月1回半日以上安全教育・研修訓練等の費用が含まれているので必ず実施すること。**また、実施計画を施工計画書に記載し、実施状況がわかる資料をしゅん工時に提出すること。
 - 8 本工事期間内に自然災害(地震等)が発生した場合は、現場代理人はただちに作業の中止と、作業員の安全確保に最大限努力すること。また、近隣住民への通行確保のため工事現場を安全に開放すること。
 - 9 現場の近隣に保育園・学校施設がある場合、着手前に工事予告等の通知を配布すること。
- (仮設給水) 第2章 その他項目と同様
- 1 冬期間の仮設給水において凍結防止の対策を講じるとともに、工事期間中に凍結が発生した場合は、各戸への通水できるよう、対応をおこなう。
 - 2 冬期間の仮設給水を防止のためリターン式を採用(指定仮設)とするが、かけ流し措置を講じる場合は、仮設切替前のメーター指針、メーター番号等を仮設切替者名簿(別添)に記載し、監督員に提出すること。ただし、かけ流し措置は1月以降の切替にかかるものとする。

第4章 設計条件

- | | | |
|----|--------|--|
| 1 | 前払い率 | 40%以内 |
| 2 | 工 種 | 開削工事 |
| 3 | 施工地域区分 | 地方部2 |
| 4 | 契約保証方法 | なし |
| 5 | 積雪寒冷地 | 4級地 |
| 6 | 工 期 | 令和4年 月 日 から 令和4年8月19日
この工事は、施工者希望型週休2日工事の対象外です。 |
| 7 | 工事概要 | 配水管布設替工事 |
| 8 | 残土処理 | 処分費計上している 運搬距離2Km |
| 9 | 廃材処理 | 処分場 勝野建材(株)
運搬距離 5.0Km 以内で計上している。 |
| 10 | 仮設配管 | あり |

- 1 1 地下埋設物 既設上水道管
- 1 2 その他 ・車両片側通行にて施工（住居者の通行には一時開放等の配慮）
- 1 3 積算設定 土工事は一部にパッケージ積算を採用している

資材単価等について

令和4年度 安曇野市上水道事業 市道穂高 0987 号線ほか配水管布設替工事に係る工事費の積算にあたって「安曇野市 令和4年度資材等単価表」及び積算資料（一般財団法人経済調査会）、建設物価（一般財団法人建設物価調査会）を基に設計価格を算出しています。

なお、使用した単価は設計価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

製品名	規 格	単 価	単位	備考